

「バイクの未来を水素で守る！」をテーマに
第 51 回東京モーターサイクルショーに水素燃料エンジン車「HySE-X1」を出展



技術研究組合水素小型モビリティ・エンジン研究組合（HySE: Hydrogen Small mobility & Engine technology）は、3月22日～24日まで東京ビッグサイト（江東区有明）で開催される第51回東京モーターサイクルショー※¹において、「バイクの未来を水素で守る！」をテーマに、1月にサウジアラビアで開催された「ダカール 2024」（ダカールラリー※²）に出場した水素燃料エンジン車「HySE-X1」を出展します。

また、3月22日には、本モーターサイクルショーのステージイベントに出演し、「ダカール 2024」出場をはじめ、水素小型エンジンの実現と普及に向けたHySEの研究活動を紹介します。

HySEは、水素小型モビリティの課題抽出を目的に、「ダカール 2024」の 카테고리“Mission 1000”※³に、研究活動に用いているモーターサイクル用水素燃料エンジンを搭載した「HySE-X1」で出場し、最終日まで走り切り、クラス4位となりました。全世界が注目するダカールラリーにおいて「HySE-X1」が、世界一過酷と言われるほど気象条件や路面状況が様々な難コースを走破し続けたことで、今後の研究課題につながる有用なデータの取得とともに、HySEのプレゼンスや水素エンジンの存在感および可能性を世界にアピールすることができました。

HySEは今後とも、水素エンジンの基盤技術構築を推進していくとともに、水素小型モビリティの実現に向けたグローバルで業界の垣根を超えた仲間づくりに取り組んでまいります。

■ 出展概要

①「HySE-X1」展示

【期間】 3月22日（金）～ 24日（日）

【場所】 西展示棟アトリウム内特設ステージ付近

②HySE 出演ステージイベント

【日時】 3月22日（金） 15:10～15:40

【場所】 西展示棟アトリウム内特設ステージ

【登壇者（予定）】 HySE 理事長、理事、ダカールプロジェクトリーダーなど

■ 関連リリース

水素小型モビリティの課題抽出を目的に「ダカール 2024」へ

－ 基盤技術構築の加速化とグローバルな仲間づくりで小型モビリティ用水素エンジンの早期実現へ－

https://hyse-global.com/news/pdf/news_231018-1.pdf#page=1

水素小型モビリティ・エンジン技術研究組合（HySE）の設立認可を取得

－ 脱炭素社会の実現に向け、水素小型エンジンの開発と普及に向けた研究活動を開始－

https://hyse-global.com/news/news_20230517.html

■ HySE の概要

【名 称】 技術研究組合 水素小型モビリティ・エンジン研究組合

(HySE: Hydrogen Small mobility & Engine technology)

【所在地】 東京都中央区八重洲 2 丁目 2 番 1 号 八重洲セントラルタワー

【設 立】 2023 年 5 月 17 日

【組合員】 正組合員：カワサキモーターズ、スズキ、本田技研工業、ヤマハ発動機

特別組合員：川崎重工、トヨタ自動車

※2024 年 3 月 1 日現在

【理事長】 小松 賢二（ヤマハ発動機 執行役員）

※1 第 51 回東京モーターサイクルショー

開催日：3 月 22 日(金)～24 日(日)

会場： 東京ビッグサイト 西 1・2・3・4 ホール&アトリウム・西屋上展示場

<https://www.motorcycleshow.org/>

※2 ダカールラリーは、1978 年から毎年開催されている砂漠から泥濘地、山岳地帯などの路面を走破するラリーイベント。2020 年からは中東・サウジアラビアで開催されている。

※3 水素エンジンや電動およびバイオ燃料とのハイブリッドなど、カーボンニュートラルに向けた次世代パワートレインの技術開発を自動車メーカーに促すカテゴリー。コース総走行距離は約 1,000km（約 100km×10 日間）。

以 上